

■ 7月の自立支援協議会報告

*医療的ケア部会 4日

- 1)医療的ケア児等コーディネーターの役割について
- 2)研修について

*療育支援部会 5日(火)

- 1)スキルアップ研修：本田秀夫先生のWEB 動画配信
- 2)グループワーク
 - ①放課後等デイサービス・保育所等訪問支援事業の体制整備について
 - ②児から者への切れ目のない支援体制整備について
 - ③強度行動障がい児の受け入れ態勢について
 - ④支援・相談窓口等の周知について

*人材育成委員会 13日(水)

- 1)諏訪圏域人材育成ビジョンに基づいた行動計画について
- 2)重層的支援体制整備事業について
- 3)新任職員研修会について
行政・相談員・サビ児管合同研修について
- 4)今年度の研修会について

*フォーラム実行委員会 19日(火)

- 1)フォーラムのテーマ、内容、日時等について

*就労支援部会 21日(木)

- 1)一般就労に向けての取組み状況について(アンケートより)
- 2)アンケートより次回(10/19)の就労支援部会のテーマについて

*運営委員会 21日(木)

- 諏訪地域障がい福祉自立支援協議会設置要綱の改正について



新作ドキュメンタリー映画
 ♣ **精神病院のない社会** 大熊一夫監督作品

日本の精神科病院で今もなにが起きているのか・世界と日本
 映画上映・大熊一夫講演・映画を見ての意見交換

【日時】 8月14日（日） 12:30～16:40開演

受付 11:50～

【場所】 障がい者福祉センター「サンアップル」長野市下駒沢586
 三才駅下車徒歩25分

【費用】 一人1000円（うち「討論のしおり」700円当日配布）
 当日会場にてお支払い

【問合せ】 090-9664-2317 小澤（予約不要）

【駐車場】 西隣県リハビリセンター内多数



「個別避難計画作成モデル事業」防災・福祉講演会
 ♣ **「逃げ遅れをなくす！個別避難計画」**
 ～高齢者・障がい者を助けるために～

【日時】 8月17日（水） ① 13:00～
 ② 19:00～

【場所】 下諏訪総合文化センター（小ホール）

【入場料】 無料（申込不要）

【講師】 鍵屋 一 氏

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部 教授

※新型コロナウイルス感染対策として会場内では
 マスクの着用をお願いします

【問合せ】 下諏訪町保健福祉課福祉係

TEL 0266-27-1111（内線）121



♣ **映画『僕が跳びはねる理由』上映会 & まぜこぜ s h o p 2022**

【日付・場所】 8月21日（日） 茅野市民館

・映画『僕が跳びはねる理由』上映会（2020年／イギリス／吹替版）

「みんな同じ空の下、“普通”の君と自閉症の僕との未来はきっとつながる―」

日本人の少年が紡いだ言葉が世界中の自閉症者と家族を救った―。

誰も見たことのない驚きと感動のドキュメンタリー。

【時 間】 13:00 開場
13:30 映画上映（上映時間82分）

【会 場】 マルチホール

【料 金】 無料

【申込み】 受付開始 7月13日（水）

※事前にお申込みが必要です。

※定員になり次第、受付を終了いたします。

・まぜこぜshop2022

【時 間】 15:00開始（16:30終了予定）

【会 場】 ロビー

※お申込みはいりません。どなたでもご来場ください。

地域の福祉事業所が、それぞれの製品を出張販売します。



富士見町地域活動支援センター 赤とんぼ

富士見町落合

藍の栽培からパッケージまで、通所者の方が持ち味を発揮し製品を作っています。薪販売や冬のおでん販売なども行っています。

出品予定

藍染めの手ぬぐい、バッグ、Tシャツ など



この街福祉会 この街学園

茅野市金沢

八ヶ岳が見える広陵の中に「この街学園」はあります。ラベンダーなどハーブの栽培の他、創作活動で生まれた個性あふれる表現をもとに製品を作っています。

出品予定

こめこめBag、オリジナルクラフト封筒、ドライラベンダー など



社会福祉法人 清明会 「Jumpin'」

富士見町落合

事業所は平成28(2016)年7月富士見町に開所しました。パンの製造では粉の計量から焼成、袋詰めまで施設を利用する従業員20名で行い、そして、焼き菓子、弁当の製造、販売も行っています。また、富士見町からの委託事業として、町中心部から離れた集落へ移動販売車を使い日用品等の移動販売も行っています。

出品予定

パン(食パン、菓子パン、調理パンなど)、焼き菓子、惣菜、お弁当



株式会社そうさん

茅野市ちの

障害がある方たちができる仕事をつなぎあわせて事業をつくりあげるのではなく、地域社会が必要とする生産活動やサービスをレストラン、ペーカリークラフトなどより実社会の現実の仕事に近い環境の中で障害のある方と支援員が支援する人される人という関係を超え同じ仕事に向き合い、ともに社会人として成長できるような環境を準備することを目指します。

出品予定

クラフト小物・バッグ、パン、焼き菓子



まぜこぜ
shop
2022

出店事業所を
ご紹介!



パストレー

茅野市塚原

多種多様な仕事をして、障がい者の方が一つでも自分の武器になるものを身に付けられる事業所を目指しています!

出品予定

野菜、マカロンボーロ、スコーン、スウェーデントーチ



この街福祉会 ぴっぴ

富士見町境

山梨との県境、自然に囲まれた小さな事業所です。年齢も障がいも様々な皆さんが協力して、製品を手づくりしています。

出品予定

手芸品と鹿のペットフード



ふくろう玉川

茅野市玉川

障害のある方々の社会生活における活動(創作活動・生産活動等)の機会を提供する【就労継続支援B型事業所】です。屋外では、ポスティング・ぶらざ配り・アルミ缶の回収等の作業を行っております。また、屋内では、梱包作業・クリーニング済みタオルの袋詰め・自主製品の作成等の作業を行っております。

出品予定

アクセサリ、ストラップ、アクリルたわし、ボンボンマット など



特定非営利活動法人 八ヶ岳福祉農園

茅野市米沢

茅野市米沢のピーナスライン沿いに事業所があり、18歳から66歳までの幅広い年齢層の色々な方々が、農業全般に関する仕事や制作活動など、それぞれの個性や得意なことを活かして、楽しいきい仕事をしています!

出品予定

コサージュ、鍋敷き、たかきび(JA、自由農園などで販売中)、各種野菜

♣ しげたまさこさんのギフト 切り絵展示会

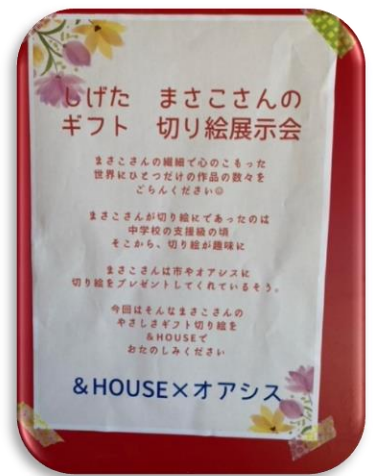
まさこさんのコメント

自分の作品がこんないい場に飾らせてもらって、皆さんに見てもらえて嬉しく思いました。

皆さんが切り絵にとっても興味を持ってもらい、やり方や「どういうカッターでやるの!？」とか質問があり、みんな凄いとって来て嬉しく思いました。

和が家のお年寄りや子ども食堂に来た子どもにたくさんの人に見てもらい、興味を持ってやってみたいと思ってもらえたらいいと思いました。

切り絵を展示させてもらいありがとうございました。



&HOUSEさんのコメント



&HOUSE はコロナの影響であんとの配食（こども食堂）や地域の方々との流しそうめん大会等、色々な計画が出来ずにいました。そんな中で大澤さんより、まさこ様の切り絵の展示を提案していただき、久々のあんとの配食とコラボレーションする形で実現しました。

地域のこどもたちや介護保険を利用しているおじいちゃん、おばあちゃんがまさこさんの切り絵に触れ、楽しませていただきました。「すごいね。細かい所まで。」とじっと見られている方や、「写真とっていい?」

と感激されていた方もいました。

まさこさんの切り絵を見て、こどもやお年寄りが笑顔になっている光景を見ることができ、作品を通して見えない繋がりを感ずることができ、とても感動しました。ありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

&HOUSE 事務局 伊藤 郁美



大澤さん（オアシス）のコメント

毎回、素敵な切り絵をプレゼントしてくれる昌子さん。

この素敵な作品をもっとたくさんの人に見てもらうためにはどうしたら良いかを考えていました。そこで、いつも大変お世話になっている、『小規模多機能型居宅介護 和が家日和』の課長松原清志様にご相談をさせて頂いた所、和が家さんにある&HOUSE に展示してみたらどうかと提案を頂きました。7月6日にはこども食堂も開催するので是非どうぞと温かいお言葉を頂き、さっそくこども食堂の日程に合わせて展示をさせて頂きました。事前に打ち合わせもして頂き、ご丁寧に対応して頂きました。

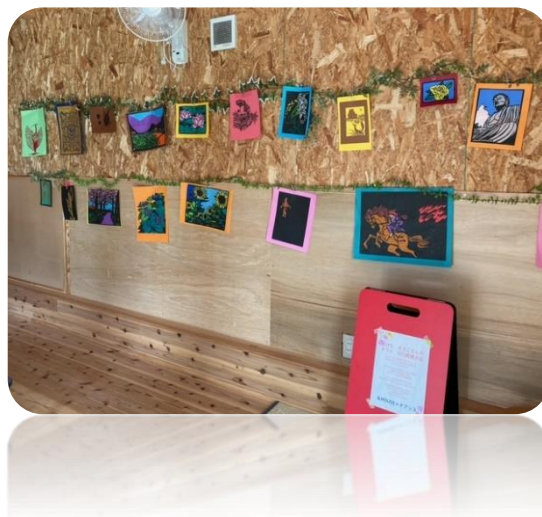
当日は&HOUSE 事務局の伊藤郁美様が対応してくださりました。この日は地域の方が来てお野菜を運んでくださったり、お花を持って来て下さったり、子ども達もやってきて、切り絵をみてもらうことができました。



皆さんとても生き生きとキラキラしていて和が家日和の職員さんと楽しげにお話をしている様子を見てとても素敵な時間だなと思いました。

障害あるなしに関わらず世代を超えて地域の方と交流させて頂いた事がとても貴重な体験となり、私達も楽しい時間を過ごさせて頂きました。

こんな素敵な企画をして頂いた、和が家日和の松原さん、伊藤さん本当にありがとうございました。



■ リレーすいそう 第109回

就労移行支援事業所 Mirai 牛山さんからご指名いただきました下諏訪町保健福祉課の野澤と申します。

福祉係に就いて 2 年目ということで、関係機関の皆様には常日頃より大変お世話になっております。

さて、うちにはちびっこ怪獣が 2 人おり、日々奥さんが格闘しております。

5 歳の男の子怪獣は将来の夢が探偵。自分で上手に「鼻がかめないこと」が父としては気になるところですが、最近は昆虫観察がブームです。ヒーロー戦隊や仮面ライダーも毎週のように見えています。テレビをソファで寝転んで見る息子の姿を奥さん曰く、「トトそっくり」と言われています。自分ではそんな自覚ありません。

2 歳の女の子怪獣は絆創膏が大好き。「痛い」と言ってはママに「(絆創膏) 貼って」とおねだりしています。あと、NHK 教育のワンワンもこよなく愛しており、保育園に送迎するときも「ワンワン、ワンワン」と DVD をおねだりしています。

父は未満児保育に朝送る使命を仰せつかっており、保育園に怪獣をお願いする時「トトがいい」と泣き、泣く怪獣を保育士さんが抱っこしているのを見ると「あれ？いつもは『ママがいい』って家では言ってるよなあ」と思いつつお願いをしています。

怪獣たる所以は、1 人でのいる時は良い子なのですが、2 人が揃うとまるで自分の縄張りに侵入してきた敵を威嚇するかのようにギャーギャー騒ぐのです。2 人寝てしまえば怪獣が可愛い 5 歳児と 2 歳児に。そんな寝顔を見ながらいつも癒されているトトでした。

兎に角、怪獣 2 人と格闘しながらもてなづけている奥さんは我が家で一番最強かもしれません。

とりとめのない話になってしまいましたが、次回のバトン希望の里つばさの清沢さんをお願いしたいと思います。 よろしくお祈りします。

リレー随想は、地域のネットワークづくりのために皆さんに御協力いただいています。 前の方からお声が掛かりましたらぜひお引き受けいただき、20 日までに 原稿（内容・字数等 お任せします）を オアシス山岸までお送りください。そして 次の方をお願いをしていただければと思います。

■ 8月の日程（自立支援協議会、オアシス）

- | | | |
|-----------|-------|------------|
| 8月 10日（水） | 13：30 | 地域生活支援部会部会 |
| 8月 18日（木） | 9：30 | 行政連絡会 |
| 8月 25日（木） | 13：30 | 相談支援部会 |

このオアシス通信は就労移行支援事業所 SAKURA 岡谷センターの利用者様が研修の一環として作成しています

